

教職員の皆さんへ

東淀川支援校長室だより

令和3年4月26日 No.2

大阪府立東淀川支援学校

校長 太田 正義

木々の緑もまぶしいさわやかな季節となりました。新型コロナウイルスによる臨時休業も終了し、個人懇談が始まります。この一年間の指導や支援を有効に行うためには、児童生徒の状況をしっかり把握するとともに、アセスメントが必要です。個人懇談時には、児童生徒の家庭での様子を知り、保護者から得られる情報を的確にキャッチして、今後の指導や支援に役立てていきましょう。保護者から話を伺うには、まず「傾聴」することが大切です。特に新入生の保護者は、不安や期待がいっぱいだと思いません。「個別の教育支援計画」や「個別の指導計画」の作成や活用についての十分な説明を行い、児童生徒や保護者のニーズを把握して、日々の取組みに生かすようにして下さい。障害者差別解消法に基づいて、合理的配慮の提供が義務となっています。保護者の願いを十分に受け止めつつ、建設的な対話による相互理解と合意形成が鍵となります。また、併せて4月の職員会議で周知したチェックリスト等の活用による個人情報の管理や守秘義務の厳守等もよろしくをお願いします。

「評価・育成システム」～自己の成長に繋がる個人目標の設定と達成に向けて～

「評価・育成システム」については、4月の職員会議で伝えました。そのねらいは「教職員が学校の目標を共有し、その達成に向けた個人目標を設定し、意欲的な取組みを進め」「そのことで、学校の教育活動を充実させ、学校組織の活性化を図っていく」ことにあります。一年間を通じて、以下のPDCAサイクルで取組みを進めていきます。

★「**目標設定**」⇒評価・育成システムの手引き、4月職員会議資料をよく見て、「学校経営計画」「学校の組織目標」に即して、各区分の目標を設定して下さい。

★自己申告票の記入は⇒学校掲示板から様式をダウンロードできます。

★提出は⇒ 5月14日（金） 締切り
新規採用者は21日（金） 締切り

P

★**個人目標の設定**

- ・ 目標の設定
- ・ 目標の自己申告
(学校経営計画・経営方針との連動)
- ・ 目標設定面談

A

★**改善点の整理・次年度への反映**

- ・ 開示面談
- ・ 活動内容の改善検討
- ・ 次年度目標の検証等

D

★**目標達成に向けた取組み**

- ・ 進捗状況の自己申告
- ・ さらに、目標達成に向けた取組み

PDCA
サイクル

★**目標達成状況の総括**

- ・ 目標達成状況の自己点検
- ・ 目標達成状況の自己申告

C